

## 第1回輪島市本庁舎等整備審議会

開催日時	平成29年8月29日(火) 13:30~15:00
開催場所	輪島市役所4階 第1会議室
出席者氏名	<p>○審議会委員 12名 里谷光弘委員、山本利治氏（前田義則委員代理）、日南尚之委員、 上畠忠雄委員、元井孝司委員、高野哲男委員、小谷眞知子委員、 宮下和博委員、七浦正一委員、谷口寛委員、前野智美委員、沢田悦子委員</p> <p>○輪島市長 梶文秋（諮問以降退席）</p> <p>○事務局 3名 総務部長宮坂雅之、本庁舎等整備室長定見充雄、整備係長田中洋子</p> <p>○アドバイザー 3名 株式会社計画情報研究所</p>
欠席者氏名	大工利彦委員
議題	(1) 輪島市本庁舎等整備審議会の運営について (2) 輪島市本庁舎及び文化会館の現状と課題について
会議内容	別紙のとおり
会議資料	(資料1) 輪島市本庁舎等整備審議会の運営について (資料2,3) 輪島市本庁舎及び文化会館の現状と課題について (資料4) 本庁舎及び文化会館平面図 (参考資料1) 輪島市本庁舎等整備審議会条例 (参考資料2) 輪島市本庁舎等整備審議会委員名簿 (参考資料3) 職員アンケート結果

## ■会議内容

### 1. 開会

### 2. 委嘱状交付

### 3. 市長挨拶

- ・本庁舎等整備審議会を開催するにあたり、審議会の委員について快く引き受け、また第1回の開催にあたり、ご多用の中お集まりいただいたことに、厚く御礼申し上げる。
- ・全体では13名の方に委員にお願いしたが、本日、公募委員の大工氏は都合がつかず欠席である。
- ・本市では、これまで学校等の子供の集まる施設に重点的に予算を配分し、耐震化を進めてきた。小学校10校、中学校3校。そのうち、輪島中学校は建設中だが、これが終われば学校関係の耐震化はすべて完了することになる。
- ・しかし、市民にさまざまなサービス業務を最も行う場である本庁舎と、商工会議所や図書館等も入っている文化会館事務所棟については耐震基準を満たしていない。大ホールはつり天井以外は基準を満たしている。
- ・今後、それぞれ耐震化を進めていくべきなのか、あるいは移転も含めて新たに新築するのか、審議会で議論していただきたい。
- ・市役所本庁舎は昭和48年、文化会館事務所棟については昭和56年に建設をした建物である。
- ・能登半島地震を受け、大きな被害はなかったが一定の影響もあり、今後が不安である。新しく建替えされた消防庁舎も、以前は耐震基準が満たされていなかった。図書館がかなり狭いのではないか、という市民の声もある。文化会館の建物のバリアフリー状況、トイレの状況、エレベーターの状況についても問題がある。本庁舎についても、老朽化したものも含めて機能的な部分に満たされていない箇所が多い。
- ・市民の人が使いやすい施設となっているか、場所としても安心な場所なのか、いろいろな問題点があろうかと思う。現状、2階が多くの方が訪れる市民課になっていることも、水害を考慮したものであるが、利便性の観点からは問題であると思う。
- ・正しい経費の配分や施設のあり方も含めて、さまざまな角度からご意見をいただき、反映していければと思う。

### 4. 委員紹介

### 5. 会長・副会長の選出

会長は委員の互選により谷口委員、副会長は会長の指名により高野委員が選出された。

### 6. 質問

市長より会長へ「輪島市本庁舎及び輪島市文化会館の整備方針について」を質問。

## 7. 議題（進行：会長）

議事（1）

輪島市本庁舎等整備審議会の運営について

■事務局より「資料1」について説明。

- ・会議内容の公表については、委員名簿、発言要旨及び配布資料をHP等を通して広く公表を行う。
- ・委員名については、自由な発言をしていただくため、「委員」とのみ表記する。

議事（2）

輪島市本庁舎及び文化会館の現状と課題について

■事務局より「資料2, 3」について説明。

・審議内容について

（委員）どこまで審議するのか。

（事務局） 詮問書及び参考資料1-(1)-①のとおり、耐震改修もしくは建替えにおける機能、規模、位置等といった基本的な整備方針までを審議いただきたい。

（会長）この会議で最終的な結論を決めるのか。

（事務局）ここで全てを決める。他委員会等で検討することはない。

・耐用年数について

（委員）耐用年数は50年ということだが、耐震改修をすると年数は延びるのか。

（会長）一般的にはRC（鉄筋コンクリート）は70年と言われている。耐震化しても70年までと考えた方がよい。

・耐震診断について

（委員）静的解析結果か、動的解析までおこなったのか。

（事務局）次回までに確認する。

・財源について

（会長）方針決定の際に財源の問題はどうするのか。

（事務局）従来は国から財源への措置はないが、今は財源措置がされる場合もあるので、全く財源がないというわけではない。今後は財源についても説明していく。

（委員）この審議会で、予算面の配慮までしなければいけないのか。

（事務局）将来的には住民負担になることも考えると、財源のことは配慮いただきたい。

・庁舎の役割について

（委員）奥能登の中心としての輪島市庁舎の役割という点も考慮すべきだろう。

・本庁舎の敷地について

（委員）本庁舎の土地は市の所有か。

（事務局）市の所有である。

・文化会館大ホールのつり天井について

（会長）文化会館大ホールのつり天井は、安全面からも早急に対応すべき問題であるため、審議会での検討事項ではないだろう。

以上